

フォーラムニュース Vol.3 2019 6/1

発行：フォーラム・子どもたちの未来のために実行委員会

文責／大竹永介

<http://www.f-kodomotachinomirai.com/>

私たちは「言論・表現の自由」をなにより大切に考えます！

私たちはなによりも「言論・表現の自由」を大切に考え、子どもたちに平和で民主的な社会、自由闊達に意見をいいあえる社会を残したいと願っています。しかし、残念ながら、特定秘密保護法の成立以降、ことは一法案の問題を超え、私たちを取り巻く状況は悪化の一途をたどっています。教育現場への権力の過剰な介入、歴史を直視せず、「効率」のみに重きをおくような「知」の軽視等々、例をあげれば枚挙にいとまありません。（中略）

子どもたちは将来自分たちが暮らすことになる社会を創造する作業に、いま、直接参加することは困難です。それだけに、私たちには次の世代に自由で民主的かつ平和な社会を残していく責務があります。

子どもたちには自由な社会が必要です。知る権利と自由に表現できる権利が保障されていなくてはなりません。子どもたちには民主的な社会が必要です。お互いの個を尊重しあい、のびのびと自分の考えや意見を表明できる開かれた社会です。

子どもたちには平和な社会が必要です。いわれなき貧困や差別から解放され、豊かな幸福を実現できる社会。それは、断じて「殺し」「殺される」戦争のある社会ではありません。私たちは異常な状況の中、不当な手続きで「可決」された憲法違反の法律を認めません。私たちは今回の強行採決に強く抗議するとともに、これからも「立憲主義」と「民主主義」を取り戻すため、フォーラムの原点に立ち返って「子どもたちの未来」を脅かすものとむきあい、それらをひとつひとつ取り除くための粘り強い活動を続けていくことをあらためて表明いたします。

「フォーラム・子どもたちの未来のために」は、有志による「特定秘密保護法案の廃案を求める共同声明」（2013・11）を契機として2014年6月に結成された、児童書の作家、画家、翻訳者、研究者、出版関係者、などによる組織です。子どもの本に関わる七つの団体（絵本学会、絵本作家・画家の会、童話著者の会、日本国際児童図書評議会、日本児童図書出版協会、日本児童文学者協会、日本ペンクラブ「子どもの本」委員会）から構成され、これまでいくつか学習会などの活動を重ね、意見表明を行ってきました。左に、私たちの基本的な考え方を（マニフェスト）を掲げます。全文はホームページ

に掲出していますのでご覧ください。各構成団体から実行委員が集まり、基本的に毎月1回委員会を開

いて今後の活動について話し合っています。フォーラム結成時の呼びかけ人の一人でもある岩崎書店社長の岩崎弘明氏からのメッセージを次にご紹介します。



▲岩崎弘明氏

今日の安倍政権の軍国主義的強権政治の進行で、やがて日本国民は政府に付度、迎合しないと戦前の様に生活を守れない状態に陥る。その時、児童図書の出版社、作家、画家は身を挺し抵抗出来るか、決意が試されるでしょう。

フォーラムニュースでは、これからも実行委員会での議論の様子や、今後の計画などについてお知らせしていきます。学習会や講演会で取り上げてもらいたいテーマがありましたら f.kodomo.mirai@gmail.com までおしらせください。

7月のフォーラムは京都での開催です！

前号でもお知らせした通り、7月13日（土）には関西で初めてのフォーラムが開催さ



れます。場所は京都市内の「ひと・まち交流館 京都」。

「〈フォーラム・子どもたちの未来のために〉シンポジウム IN 京都」と題して、第1部は作家の中島京子さん（写真）による基調講演「私たちの時代・私たちの表現」。第2部は中島さんにあさのあつこさん、長谷川義史さん、令丈ヒロ子さんを加えて、ひこ・田中さんの司会によるシンポジウム「いま、子ども

たちに何を伝えるか」です。日時は7月13日の土曜日、14時から（16時半終了予定）会費は1000円です。参加ご希望の方はフォーラムのホームページまたは日本児童図書出版協会（メールアドレス：kodomo@kodomo.or.jp ☎03-6273-7484 fax：03-6273-7485）までお申し込みください。

- 「誰がために憲法はある」という映画を観ました。松元ヒロさんの「憲法くん」を演じる渡辺美佐子さんを軸に、ヒロシマの朗読劇の公演を続ける新劇の女優さんたちの姿を描いています。そこには渡辺さん自身の少女時代の悲しい思い出も込められていて胸を打ちます。今の憲法が何故生まれたのか。アメリカに押し付けられたとか、られないとかということではなく「戦争と平和」の問題としてもう一度考える必要があるのでは、と思いました。
- ご意見ご感想、配信の停止は f.kodomo.mirai@gmail.com までお願い致します。（大竹）